

2023年6月26日

## 兵庫・大阪受賞作品視察ツアー報告

一般社団法人日本ウッドデザイン協会  
事務局

### 【開催概要】

内 容:兵庫・大阪エリアにおけるウッドデザイン賞受賞作品の視察

日 程:2023年6月15日(木)~16日(金)

主な視察先:兵庫県 竹中大工道具館(2015)、禅坊靖寧(2022)

大阪府 尼崎パーキングエリア(2019)マルホン大阪ショールーム(2021)

β本町橋(2022)、大阪木材仲買会館(2015)

※()内の数字はウッドデザイン賞受賞年度

### 【スケジュール】

月 日	時 間	旅 程	
6月15日	10:00~11:30	竹中大工道具館	説明付き施設見学
	14:00~15:00	伊弉諾神宮	語りべによる案内
	16:30~18:00	禅坊靖寧	説明付き施設見学 禅リゾート
	18:00~18:10	農家レストラン「陽・燦燦」	自由見学
	18:15~20:30	海神人の食卓(宴)	懇親会
6月16日	9:00~ 9:15	尼崎パーキングエリア	自由見学
	10:00~11:00	マルホン大阪ショールーム	説明付き施設見学
	11:00~11:05	HIDA(飛騨産業ショールーム)	自由見学
	11:30~12:00	β本町橋	説明付き施設見学
	14:00~15:30	大阪木材仲買会館	説明付き施設見学

### 【視察先】

#### 1. 竹中大工道具館

竣工 2014年4月

設計・施工 竹中工務店

ウッドデザイン賞 2015年奨励賞(審査委員長賞)受賞作品

他の主な受賞歴

第58回(2017年度)BCS賞

2016年 日本建築学会 作品選奨

第43回 建築士会連合会作品展 特別賞

第 60 回 大阪建築コンクール 大阪府知事特別賞  
第 17 回公共建築賞 優秀賞

日本で唯一の大工道具の博物館として、職人技術や先進技術を空間に使い、木の魅力を伝える意匠性が高いミュージアム。大工道具を民族遺産として収集・保存し、さらに研究・展示を通じて後世に伝えていくことを目的に設立された。収集資料は 35,000 余点。日本と他の国の道具の違い等、分かりやすく展示されている。

竹中大工道具館の関係者さまのご案内で、木造建築の匠の技における道具の重要性や、道具と建築の発展の歴史などについてよく理解できた。

竹中大工道具館 (dougukan.jp)



▲作業に応じて使い分ける大工道具が  
整然と並べられている



▲高さ 3mを超える唐招提寺金堂斗拱  
の原寸大模型



◀茶室の実物大模型 精緻な組子細工に  
目を奪われる

- ▶ 日本の木は柔らかいが、素人が斧を振ってもなかなか簡単には切れない



## 2. 伊弉諾神宮

淡路島にある、国生み神話に登場する伊弉諾尊(いざなぎのみこと)と伊弉冉尊(いざなみのみこと)を祀る日本最古の宮。「日本書紀」・「古事記」にもその創祀の起源が記されている。境内は国生みに始まるすべての神功を遂げた伊弉諾尊の神宅の旧跡と伝えられている。

語り部の解説により、神話のあらすじや国産み二神の内容、八百万の神の宗教観を知ることができた。樹齢 900 年の御神木「夫婦大楠」も見事。

▼語りべの話に引き込まれる。神宮での作法も伝授してもらう



▲伊弉諾神宮を中心に、太陽の運行ルート上に社格の高い神社が直線で並び不思議・・・

## 3. 禅坊靖寧

竣工 2022年3月

設計 坂茂建築設計 施工 前田建設工業株式会社

内外装材の納材: ナイス株式会社

ウッドデザイン賞 2022優秀賞(林野庁長官賞)受賞作品

豊かな森林の上で風や鳥の音を感じながら行う座禅リトリートに想像以上の爽快感を味わった。100mのウッドデッキをはじめ、無垢材で木質化された内外装は施設のコンセプトに合致。ダイナミックな建築デザインを求めて国内外から来訪者が絶えないという説明が印象的だった。目立つ場所に掲示されていたウッドデザイン賞の表彰状を確認。禅坊長とリゾート室長によるアテンド。

禅坊 靖寧 ([zenbo-seinei.com](http://zenbo-seinei.com))



▲エントランスからの全貌は、空の青さと周りの緑とのコントラストが見事



▲全長 100 メートルの禅場は木の温もりと香りが感じられる



▲リトリートチェアで、瞑想にふける。無になれるひと時



▲木の香りで満たされている休憩室

4. 農家レストラン「陽・燦燦」(見学のみ)

坂茂設計のレストラン。環境に配慮し、堆肥としても再利用できる「茅(かや)」を屋根材として活用。柱の建築材として再生紙による「紙管(しかん)」を利用し、地球に優しい建物となっている。レストランでは、淡路島産食材や、施設内で自然栽培で育てた野菜など、地産地消の料理を提供する。無農薬野菜やハーブなどを中心に、健康に配慮し、素材そのものの味や香りを楽しむ。

農家レストラン 陽・燦燦(はる・さんさん)([awajishima-resort.com](http://awajishima-resort.com))



▲淡路島産の採れたて旬食材を使ったお料理をいただける



▲木軸の柱梁を再生紙による「紙管」で包んでいる

## 5. 海神人の食卓(懇親会場)

淡路島の食材を提供するレストランで、テーブルや什器など店舗内には様々な銘木を使用。



▲淡路島の特産品が並ぶ



▲銘木を活用した室内什器

## 6. 尼崎パーキングエリア

竣工 2019年 3月

設計 納谷建築設計事務所 施工 大日本土木株式会社

ウッドデザイン賞 2019 年受賞作品

他の主な受賞歴

2020年 JIA 日本建築大賞 2020

日本建築家協会優秀建築100選

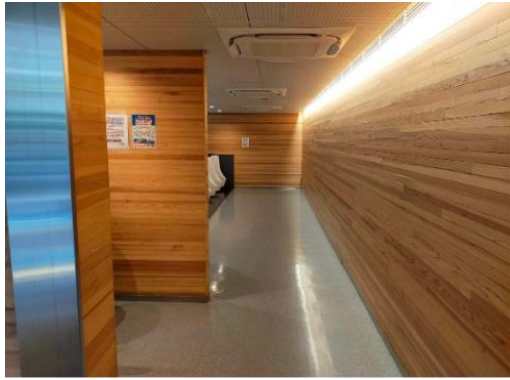
2022年 日本建築士会連合会 優秀賞

グッドデザイン賞 2022 グッドデザインベスト100

奥行き 6m、長さ 160m の平屋建築で、駐車スペースとトイレ、休憩所を長い庇空間で繋いだ。軒下空間の外壁は杉下見板、トイレ・休憩室内部の壁には杉羽目板を使い、休息や飲食に立ち寄る場として、ほっとした雰囲気を提供してくれる。

▶ 長くて綺麗な外壁に、つい手を触れてしまう





トイレ内も木づかい



休憩スペースが癒しの空間となっている

## 7. マルホン大阪ショールーム

竣工 2021年4月

設計 フィールドフォー・デザインオフィス

施工 乃村工藝社

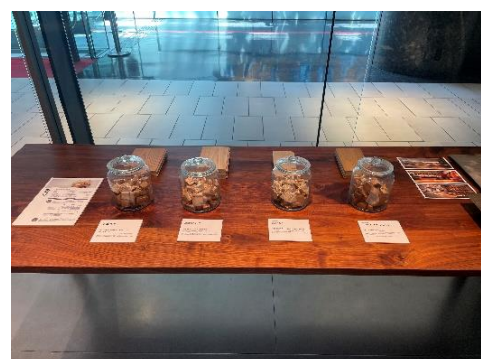
ウッドデザイン賞 2021年受賞作品

無垢フローリングなどの木質建材を扱う株式会社マルホンの関西初ショールーム。多様な人々が訪れるグランフロント大阪に設けたショールームには、約200枚もの無垢木材サンプルを常備。誰もが気軽に木に触れ、魅力を知ることができる体感型のショールームを目指した。FSCプロジェクト部分認証を関西圏で初めて取得。ショールーム責任者による説明と案内。

[マルホン大阪ショールーム \(mokuzai.com\)](http://mokuzai.com)



▲▼木の種類、体感、塗装等を、多くのサンプルから効率よく比較検討できる



## 8. HIDA 大阪店(グランフロント大阪北館ナレッジキャピタル 4 階)

HIDA は、飛騨の匠で知られる飛騨地方で100年以上の歴史を持つ飛騨産業が展開する、オリジナル木工家具の木工家具が関西圏最大の品揃え  
マルホンがフロア材を納めた展示スペースなどを見学。

## 9. $\beta$ 本町橋

竣工 2021年 7月

設計 MIST+高橋勝建築設計事務所 施工 大希産業株式会社

ウッドデザイン賞 2022年受賞作品

$\beta$  本町橋は、大阪市との事業協定にもとづく規制緩和スキームから生まれた公園内・河川区域内の新しいパブリックスペースであり、水面と一体的に活用することで、川とまちと人をつなぐことを目的としている。柱梁には吉野杉が用いられ明るく柔らかな雰囲気。施設運営者と設計者(高橋勝氏)による説明と案内。

[β 本町橋\(ベータ本町橋\) \(hommachibashi.jp\)](http://hommachibashi.jp)



▲すぐ横にある東横堀川では、水門で水位や船の出入りが管理されていたため SUP やプチクルーズも楽しめる



▲子供連れでも安心して食事ができる空間



▲ 大きな格子状の木の骨組みは、とても開放的

## 6. 大阪木材仲買会館

竣工 2013年3月

設計・施工 竹中工務店

ウッドデザイン賞 2015年受賞作品

他の主な受賞歴

第56回(2015年度)BCS賞

2014年度 JIA環境建築賞 公共建築賞 特別賞

第16回 公共建築賞 優秀賞

2013年度 グッドデザイン賞

第17回 木材活用コンクール 最優秀賞 国土交通大臣賞

第26回 日経ニューオフィス賞 日経ニューオフィス推進賞・近畿ニューオフィス推進賞

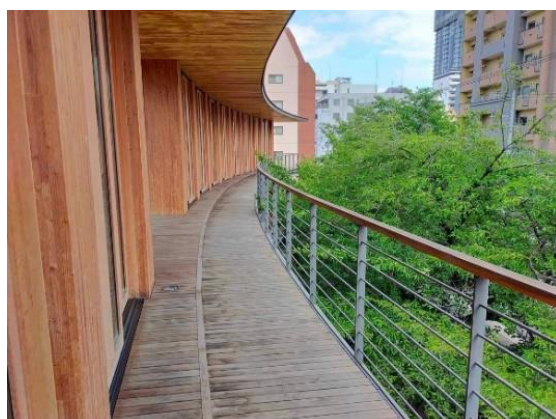
IIDA Japan Chapter FutureArc Green Leadership Award

THE INTERNATIONAL ARCHITECTURE AWARDS 2014

木の表情があふれる耐火集成材を採用するとともに、メンテナンス性や防災の観点からも木材の特性を生かす工夫を施し、外装内装ともにふんだんに木材を用いることで、都市において、「コンクリートと鉄の街」を「木の森」に変えるビルディングモデルを追求した。1時間の耐火性能をもつ耐火集成材「燃エンウッド」を初めて用いた国内発となる耐火木造のオフィスビル。

竹中工務店様のご案内で、木材を生かした意匠や構造のこだわりや工夫が詳しく理解できた。10年経過したことで、見学者が増加傾向にあるとのこと。地域に親しまれてきた2本の桜を囲むようにゆるくカーブを描いた美しい正面ファサードが印象的。

[木材仲買協同組合 \(mokusai-nakagai.com\)](http://mokusai-nakagai.com)



▲ 既存の桜の木を包むような曲線が美しい



▲ 外からも、どっしりとした木のフレームが目に入る





▲ カンナがけをした薄材をはさんだガラス



▲ 壁材をつなぐフィンガージョイントは吸音効果もある



◀ エントランスホールにある、ヒノキの格子に20数種類の銘木の板が張られてある銘木展示壁。耐震壁を兼ねている。

以 上